

## 平成 25 年度活動助成 活動実績報告書

団体名	東川崎防災ジュニアチーム
活動テーマ	東川崎防災ジュニアチームの育成と指導



### 概要・目的

東川崎防災ジュニアチームは、平成 8 年に東川崎ふれあいのまちづくり協議会防災部会の内部組織として地元の中中学生を対象に結成された。消防団を中心とした地域住民が年間を通じ、中学生に対して防災・福祉に関して指導を行っている。

若い世代が地域での防災活動や福祉活動を実践することは、「阪神・淡路大震災で得た教訓を風化させることなく次世代の主役である若者たちに引き継ぎ、地域防災力の向上を図っていく」という当初の目的に加え、その活動が地域住民の防災意識の向上にも繋がっている。また、この活動は様々な世代の人々が関わっており、昨今、薄れている世代間交流が活発に行われている。

毎年 20 人前後がチームに入隊し、平成 26 年 3 月 31 日現在の修了者数は延べ 402 人である。

### 活動で得られた成果

将来、地域防災に大きな力となる震災を知らない子供たちが、自らの意志で震災の教訓を学び、防災活動に取り組んだことは、防災知識の習得や防災意識の高揚に繋がった。そして、市民救命士講習による応急手当の資格取得など、有事の際に即戦力として期待できる成果もあった。

このように、「防災」という種を植え付け、「絆」という芽を芽生えさせ、「防災力」という花を今後咲かせていくことがこの事業の大きな成果である。